

平成25年度入学生対象

25 2 29

	<hr/> <p>Secondary School Science Education</p>
<p>fi fl</p> <p>fi fl</p>	

IT

fi fl

fi fl

fi fl

fi fl

My

GPA

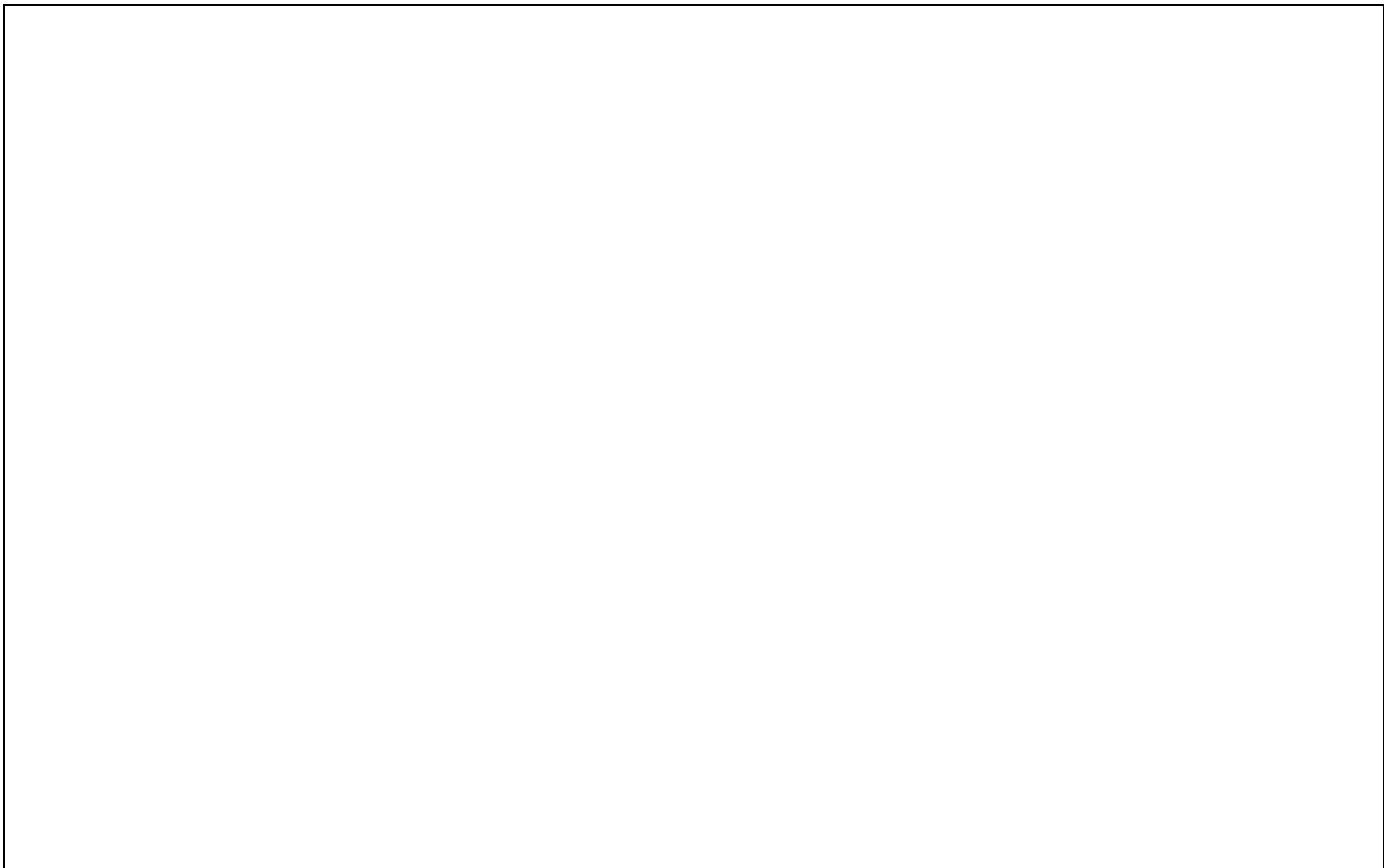
GPA

fic_aafI

fiVbfI

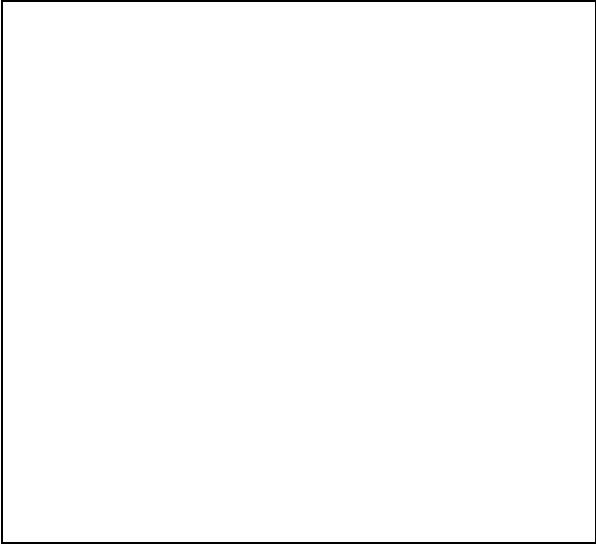
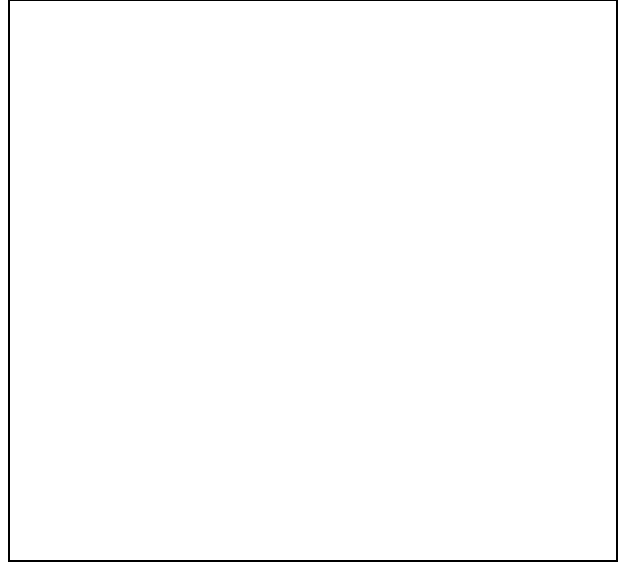
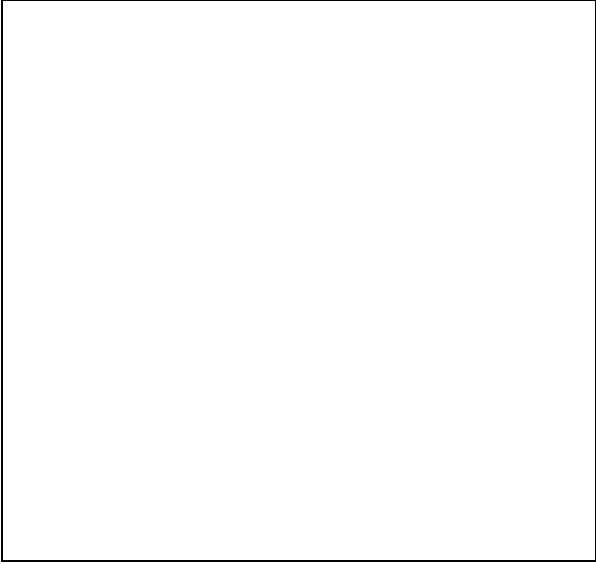
fiV|XV^fi

fiat\bafI



ã q¥á^â%Ý0 ü u40

GÂ. €Ñ+çGÀrá!íÁ ì' nàcB•Poö€P



別紙2 主専攻プログラム モデル体系図

	(専門教育における) 学習の成果	教養教育 到達目標	1年		2年		3年		4年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
知識・理解	中等教育諸学校とその教育に関する基本的な知識を習得し、理解を深める。				自然システム(理科)教育法Ⅰ(◎)					
	中等理科教育の理論と方法に関する基本的な知識を習得し、理解を深める。					自然システム(理科)教育法Ⅱ(◎)				
	中等理科科目(物理、化学、生物、地学)の教育内容に関する基本的な知識を習得し、理解を深める。	各科目に応じた基礎学問の論理的骨格や体系及び学問形成に必要な知識・技術を理解・習得し、説明できる。	自然システムの理解(物理)(◎)	カとエネルギーのリテラシーⅠ(◎)	カとエネルギーのリテラシーⅡ(◎)	物理教材内容論Ⅰ(○)	物理教材内容論Ⅱ(○)	物理教材内容論Ⅲ(○)	自然環境・防災学習論(△)	
			自然システムの理解(化学)(◎)	物質と反応のリテラシーⅠ(◎)	物質と反応のリテラシーⅡ(◎)	化学教材内容論Ⅰ(○)	化学教材内容論Ⅱ(○)	化学教材内容論Ⅲ(○)		
			自然システムの理解(生物)(◎)	生物とその多様性リテラシーⅠ(◎)	生物とその多様性リテラシーⅡ(◎)	生物教材内容論Ⅰ(○)	生物教材内容論Ⅱ(○)	生物教材内容論Ⅲ(○)		
		自然システムの理解(地学)(◎)	宇宙と地球のリテラシーⅠ(◎)	宇宙と地球のリテラシーⅡ(◎)	地学教材内容論Ⅰ(○)	地学教材内容論Ⅱ(○)	地学教材内容論Ⅲ(○)			
		微分学 一般物理学 基礎物理学Ⅰ 一般化学 種生物学	積分学							
	人類や社会が抱える歴史的・現代的課題(科学の在り方、自然と共生する意義など)、各学問領域の形成過程・発展過程に関する知識を習得し、それらと文化・社会との関連性について理解を深め、多角的な視点から説明できる。	パッケージ別科目 領域科目	パッケージ別科目 領域科目	領域科目	領域科目					
知的能力・技能	中等教育に関する資料・情報を収集し、関連したテーマにまとめ読解することができる。				自然システム(理科)教育法Ⅰ(◎)	自然システム(理科)教育法Ⅱ(◎)				
	中等理科教育のカリキュラムや授業に関して、批判的に分析・検討することができる				理科カリキュラム論(◎)	比較科学教育論(○)	自然システム(理科)教育実践論(◎)	理科教育評価論(○)		
	中等理科教育の内容に関わる自然科学の基礎的・基本的な観察・実験を行うことができる。	各科目に応じた基礎学問の論理的骨格や体系及び学問形成に必要な知識・技術を理解・習得し、説明できる。	地学実験	物理学実験 化学実験	自然システム理解実験(生物)(◎) 自然システム理解実験(地学)(◎)	自然システム理解実験(物理)(◎) 自然システム理解実験(化学)(◎)	物理教材内容演習(○) 化学教材内容演習(○) 生物教材内容演習(○) 地学教材内容演習(○)			
	コンピュータなどITを用い、中等理科教育に関わるデータの基礎的な統計処理や数値表現ができる。	情報を活用するためのモラルと社会的課題について理解し、説明できる。情報に関する基礎的知識・技術を学ばせ、情報の処理や受発信を適切に行うことができる。	情報科目		自然システム理解実験(生物)(◎) 自然システム理解実験(地学)(◎)	自然システム理解実験(物理)(◎) 自然システム理解実験(化学)(◎)		科学教育教材メディアデザイン論(○)		
	中等理科教育の内容に関して、批判的に分析・検討することができる。					理科授業プランニング論(○)	理科教材プランニング論(○)	物理教材内容論Ⅲ(○)	科学教育デザイン論(○)	
	中等理科教育に関連した課題を、文献や資料(史)料にもとづいた調査や、観察・実験を通して、吟味・検討することができる。					物理教材内容論Ⅰ(○) 化学教材内容論Ⅰ(○) 生物教材内容論Ⅰ(○) 地学教材内容論Ⅰ(○)	物理教材内容論Ⅱ(○) 化学教材内容論Ⅱ(○) 生物教材内容論Ⅱ(○) 地学教材内容論Ⅱ(○)	化学教材内容論Ⅲ(○) 生物教材内容論Ⅲ(○) 地学教材内容論Ⅲ(○)	比較科学教育論(○) 科学教育史(○)	自然システム教育研究法(◎) 自然システム教育研究法(◎)

知的能力・技能

平和について考え、それを妨げる種々の要因と複雑な様相を理解し、特定の学際的・総合的なトピックス又は研究の最前線や社会問題のトピックスについて、多角的な視点から考察し、自分の意見を述べることができる。

平和科目	平和科目	総合科目	総合科目			

中等理科カリキュラムを分析し、デザインすることができる。

理科カリキュラム論(◎)

科学教育デザイン論(○)

科学教育教材メディアデザイン論(○)
サイエンスミュージアム教育論(△)

中等理科教育の内容(観察・実験等を含む)を分析し、教材を開発することができる。

理科教材プランニング論(○) 物理教材内容実験(○)
物理教材内容演習(○) 化学教材内容実験(○)
化学教材内容演習(○) 生物教材内容実験(○)
生物教材内容演習(○) 地学教材内容実験(○)
地学教材内容演習(○)

自然環境・防災学習論(△)

実践的能力・技能

中等理科授業を分析、構想・立案し、学習指導案として作成することができる。

理科授業プランニング論(○) 自然システム(理科)教育実践論(◎) 理科教育評価論(○)

中等理科教育に関わる研究を計画・設計、遂行し、その結果を分析・検討することができる。

卒業論文(◎) 卒業論文(◎)

外国語でコミュニケーションを図ることができ、複数の外国語を活用して多くの言語や文化を理解できる。また、スポーツの重要性を理解し、体力・健康づくりの必要性を科学的に説明できる。

外国語科目 健康スポーツ科目	外国語科目 健康スポーツ科目	外国語科目	外国語科目
-------------------	-------------------	-------	-------

教養ゼミ

基礎的な方法で資料を収集できる。特定の事象から課題を発見し、説明できる。

自然システム教育研究法(◎) 物理教材内容実験(○) 卒業論文(◎) 卒業論文(◎)

総合的能力・技能

個人、あるいはグループにおいて、研究・活動を企画・立案し、効果的に実行することができる(研究力)。

教養ゼミ

調査や教育実践、その発表において、相互のコミュニケーションを確保し、成果や主張、内容を整理し、プレゼンテーションすることができる(コミュニケーション・プレゼンテーション力)。

論拠を明らかにした議論や効果的なプレゼンテーションを行うことができる。

化学教材内容実験(○)
生物教材内容実験(○)
地学教材内容実験(○)
自然システム教育研究法(◎)

卒業論文(◎) 卒業論文(◎)

自然システム教育研究法(◎) 自然システム教育研究法(◎)

サイエンスミュージアム教育論(△) 卒業論文(◎)

卒業論文(◎)

教養科目 専門基礎 専門科目 卒業論文 (◎)必修科目 (○)選択必修科目 (△)選択科目

--	--	--	--	--

担当教員リスト

担当教員名	担当授業科目等	備考
磯崎哲夫	担当授業科目：自然システム（理科）教育法Ⅰ 自然システム（理科）教育法Ⅱ 自然システム（理科）教育実践論 科学教育史 理科カリキュラム論 自然システム教育研究法 卒業論文 研究室の場所：教育学部B棟403号室 E-mail アドレス：isozaki@hiroshima-u.ac.jp	オムニバス(1/3) オムニバス(1/3) オムニバス(1/4) ゼミ
松浦拓也	担当授業科目：教養ゼミ 自然システム（理科）教育法Ⅰ 自然システム（理科）教育法Ⅱ 自然システム（理科）教育実践論 科学教育デザイン論 理科教育評価論 理科授業プランニング論 自然システム教育研究法 卒業論文 研究室の場所：教育学部B棟407号室 E-mail アドレス：takuyam@hiroshima-u.ac.jp	オムニバス(1/3) オムニバス(1/3) オムニバス(1/4) ゼミ
三好美織	担当授業科目：科学文化教育論 自然システム（理科）教育法Ⅰ 自然システム（理科）教育法Ⅱ 自然システム（理科）教育実践論 比較科学教育論 理科教材プランニング論 サイエンスミュージアム教育論 自然システム教育研究法 卒業論文 研究室の場所：教育学部B棟404号室 E-mail アドレス：miorim@hiroshima-u.ac.jp	オムニバス(1/6) オムニバス(1/3) オムニバス(1/3) オムニバス(1/4) オムニバス(1/2) ゼミ

<p>前原俊信</p>	<p>担当授業科目：自然システムの理解（物理） 物理教材内容論Ⅲ 物理教材内容実験 自然システム教育研究法 卒業論文 研究室の場所：教育学部C棟111号室 E-mail アドレス：tmaehar@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2コマ ゼミ</p>
<p>薦岡孝則</p>	<p>担当授業科目：自然システム理解実験（物理） 力とエネルギーのリテラシーⅡ 物理教材内容論Ⅰ 物理教材内容演習 自然システム教育研究法 自然環境・防災学習論 卒業論文 研究室の場所：教育学部C棟113号室 E-mail アドレス：tsutaok@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2クラス ゼミ オムニバス(1/4)</p>
<p>梅田貴士</p>	<p>担当授業科目：自然システム理解実験（物理） 力とエネルギーのリテラシーⅠ 物理教材内容論Ⅱ 物理教材内容演習 物理教材内容実験 自然システム教育研究法 卒業論文 研究室の場所：教育学部C棟110号室 E-mail アドレス：tumeda@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2クラス 2コマ ゼミ</p>
<p>古賀信吉</p>	<p>担当授業科目：自然システムの理解（化学） 自然システム理解実験（化学） 化学教材内容論Ⅰ 化学教材内容論Ⅱ 化学教材内容演習 化学教材内容実験 自然システム教育研究法 卒業論文 研究室の場所：教育学部C棟214号室 E-mail アドレス：nkoga@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2クラス 2コマ ゼミ</p>

<p>網本貴一</p>	<p>担当授業科目：物質と反応のリテラシーⅠ 自然システム理解実験（化学） 物質と反応のリテラシーⅡ 化学教材内容論Ⅲ 化学教材内容演習 化学教材内容実験 自然システム教育研究法 自然環境・防災学習論 卒業論文</p> <p>研究室の場所：教育学部C棟212号室 E-mail アドレス：kamimo@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2クラス</p> <p>ゼミ オムニバス(1/4)</p>
<p>竹下俊治</p>	<p>担当授業科目：自然システムの理解（生物） 自然システム理解実験（生物） 生物教材内容論Ⅰ 生物教材内容論Ⅱ 生物教材内容演習 生物教材内容実験 自然システム教育研究法 卒業論文</p> <p>研究室の場所：教育学部C棟104号室 E-mail アドレス：stakesh@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2クラス</p> <p>2コマ ゼミ</p>
<p>富川 光</p>	<p>担当授業科目：教養ゼミ 自然システム理解実験（生物） 生物とその多様性のリテラシーⅠ 生物とその多様性のリテラシーⅡ 生物教材内容論Ⅲ 生物教材内容演習 生物教材内容実験 自然システム教育研究法 自然環境・防災学習論 卒業論文</p> <p>研究室の場所：教育学部C棟107号室 E-mail アドレス：tomikawa@hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>2クラス</p> <p>2コマ ゼミ オムニバス(1/4)</p>
<p>林武広</p>	<p>担当授業科目：自然システムの理解（地学） 自然システム理解実験（地学） 地学教材内容論Ⅲ</p>	

	<p>地学教 地学教 自然シ 自然環 卒業論</p> <p>研究室の場所：教育学 E-mail アドレス：neko@</p>
山崎博史	<p>担当授業科目：自然シ 宇宙と地 地学教 地学教 地学教 自然シ サイエ 卒業論</p> <p>研究室の場所：教育学 E-mail アドレス：hnmn@</p>
吉富健一	<p>担当授業科目：教養ゼ 自然シ 宇宙と地 地学教 地学教 地学教 自然シ 卒業論</p> <p>研究室の場所：教育学 E-mail アドレス：shisho@</p>
木下博義	<p>担当授業科目：自然シ 中・高 中・高 教育実 自然シ 自然シ 卒業論</p> <p>研究室の場所：教育学 E-mail アドレス：hk418@</p>

清水欽也	担当授業科目：科学教育教材メディアデザイン論 研究室の場所：国際協力研究科 709号室 E-mail アドレス：kinyas@hiroshima-u.ac.jp	